

長谷エグループのCSR活動 東京都主催「東京グリーンシップ・アクション」に参加 八王子滝山里山保全地域で里山環境の保全活動を実施

長谷エグループ（代表企業：長谷エコーポレーション、本社：東京都港区、社長：池上 一夫）は、2022年5月21日、東京都環境局主催の「東京グリーンシップ・アクション」^(※1)に参加し、八王子滝山里山保全活動を行いました。

八王子滝山里山保全地域は、東京に残る貴重な自然地として、丘陵の生物多様性を保全し、里山としての原風景を回復させることを目的に、2013年に保全地域として東京都に指定されました。当社グループの同地域での保全活動は、今回で9回目の実施となります。

当日は、グループ社員27名が参加し、公益財団法人東京都環境公社をはじめNPO法人自然環境アカデミーの協力のもと、八王子滝山里山保全地域において、まき割り・竹伐採・水路整備などの活動を行いました。

長谷エグループでは、2012年3月に策定した「長谷エグループ生物多様性行動指針」に従い、環境を守る社会貢献活動を推進しています。

今後こうした活動に継続的に取り組み、自然環境の保全に貢献するとともに社員の環境意識の向上を図り、“大切にしたい風景”^(※2)の実現に努めてまいります。

(※1)「東京グリーンシップ・アクション」は、東京都に残された山地の森林や丘陵部の里山、市街地近郊の雑木林など、貴重な自然環境の保全を目的として2003年にスタート。東京都が中心となり、都内各地域で活動しているNPO法人、環境保全団体、企業や都民が連携して取り組んでいます。

(※2)2018年3月に制定した「CSRビジョン」及び「CSR方針」の元、長谷エグループのCSRが目指す姿として明文化した4つの取り組みテーマ（住んでいたい空間・働いていたい場所・大切にしたい風景・信頼される組織風土）の一つ。住まいづくりにおけるプロセスでの環境配慮を推進するとともに、生物多様性に配慮した活動を行うことにより、より快適で持続可能な地球環境を目指します。

【実施概要】

日時：2022年5月21日（土）9：00～14：00

場所：八王子滝山里山保全活動区域（東京都八王子市、保全指定面積 38,755㎡）

内容：・八王子滝山里山保全地域の解説、自然観察
・保全活動（まき割り・竹伐採・水路整備）

参加者：グループ社員 27名 ※例年は社員の家族も対象。今回は社員のみ

◆参加者コメント◆

- ・自然と触れ合ってリフレッシュすることができた。
- ・2回目の参加だが、前回に比べ整備が進んでいて活動継続の効果を感じた。
- ・次回天気の良いときにまた参加してみたいと思った。



[まき割り]



[竹伐採]



[自然観察]



[水路整備]



[集合写真]